

廣池千九郎畑毛記念館について

ひろいけ ちくろう

廣池千九郎(1866-1938、法学博士)は、『古事類苑』(日本最大の百科史料事典)の編纂員や早稲田大学の講師をつとめていた明治30年代後半から、静養のため畑毛温泉をたびたび訪れました。

その後大病をした廣池は、大正12年から主著であり総合人間学モラロジーの原典となる『道德科学の論文』を執筆する際に、再び畑毛温泉を訪れました。琴景舎(高橋旅館)の離れを借り、日々病と向き合いながら懸命の執筆を続け、大正15年に論文を書き終わりました。

昭和13年、廣池は当地に別荘(富岳荘)を建設した際、その東側に『道德科学の論文』を執筆した離れの部屋を譲りうけて移築し、モラロジーを学ぶ者が「皆自ずから道を得て還る」場所として後世に遺しました。

このような廣池の遺志に基づいて設立された畑毛記念館は、平成19年に講堂と展示室を新たに設け、平成27年には管理棟を新設。教育施設としての機能をより充実させて現在に至ります。



法学博士
ひろいけ ちくろう
廣池 千九郎
(1866~1938)

大分県中津市生まれ。初等教育、歴史研究などに従事した後、「東洋法制史」研究により法学博士号を取得。大正15年、総合人間学モラロジーを創建。昭和10年、千葉県柏市に「道德科学専攻塾」を開塾し、現在の公益財団法人モラロジー研究所、麗澤大学の基礎を築く。

MAP

H27.11現在



周辺拡大



交通のご案内

●自動車をご利用の場合

- ① (東名高速・沼津IC)または、(新東名高速・長泉沼津IC)から伊豆縦貫自動車道(東駿河湾環状道路)<無料>へ
- ② 伊豆縦貫自動車道(大場・函南IC)を下りて、直進
- ③ 信号3つ目のハツ溝交差点を左折
- ④ 「岐れ道」交差点を直進
- ⑤ 約2キロ先(右側に看板)を左折
- ⑥ 次の路地を右折し、500m左側

●東海道新幹線をご利用の場合

- 東京方面から
熱海駅下車、東海道本線(三島方面・ひと駅)で函南駅下車
タクシーで、畑毛記念館へ【約10分】
- 関西方面から
三島駅下車、東海道本線(熱海方面・ひと駅)で函南駅下車
タクシーで、畑毛記念館へ【約10分】

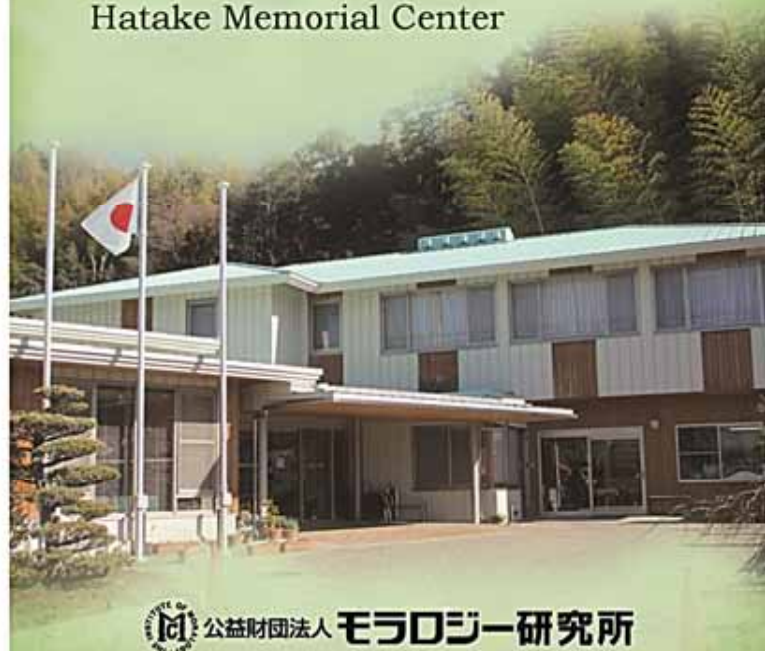
公益財団法人モラロジー研究所 廣池千九郎畑毛記念館

〒419-0111 静岡県田方郡函南町畑毛 225-2
TEL: 055-978-3078 FAX: 055-979-6755
(月曜日休館<臨時休館有り>・大型バス駐車可)

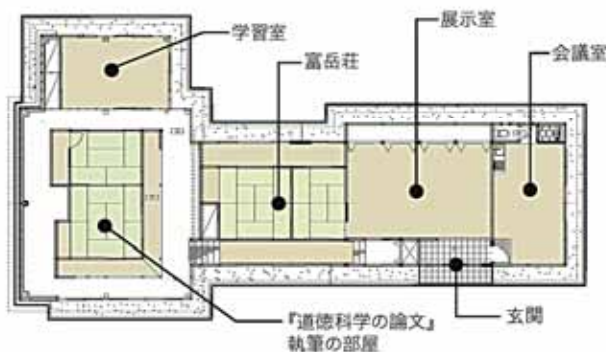


廣池千九郎 畑毛記念館

Chikuro Hiroike
Hatake Memorial Center



『道徳科学の論文』執筆の部屋と富岳荘の見取り図



『道徳科学の論文』執筆の部屋(左奥)と富岳荘

『道徳科学の論文』執筆の部屋

「わし亡き後の門人のために、命をかけて苦勞した記念すべき部屋を残しておきたい…」

昭和13年、廣池は『道徳科学の論文』の執筆に取り組んだ部屋を後世に遺すよう指示します。そこには、モラロジーを学ぶ人たちがこの部屋を訪れ、廣池の執筆にかけた念おもいを知り、心を新たにしてほしいという意図がありました。

平成19年のリニューアルに伴い、永久保存を期して「執筆の部屋」には覆い屋を施し、保存環境を整えました。また屋内には、『道徳科学の論文』(新版)を読むことができる学習室を設けました。

富岳荘

廣池千九郎は、「この建物は一見貧弱に安物に見えるが、家として大切なところには最も立派で上質な材木を使用している。梁を見よ、廊下の桁を見てくだされ。飾りの柱の床柱には一番の安物を使っている。なにごととも実質本位、本末に従って人心救済の心を表現するのじゃ」と述べています。

このような意思に基づき、床柱は虫食いの跡の残る材木、梁や桁は立派な材木を用い、壁や戸には、当時としては新建材であったベニヤ板を用いています。



展示室

廣池が心血を注いで『道徳科学の論文』を執筆した様子を関連資料とともに展示しています。



富岳荘の表札

廣池は当地に建てた別荘を「富岳荘」と名付けました。

その際、富士山が見える廊下で、木の土瓶敷きを手に取り、はじめ「富士見荘」と墨書しましたが、「富士はただ見るものではない。心で観て、あの富士のような人格をと思い、反省するものじゃ」と述べ、土瓶敷きを裏返して「富岳荘」と書き記しました。さらにその右に「友自遠方来(友遠方より来たる)」、左に「皆自得道還(皆自ずから道を得て還る)」と書いて、これを表札としました。

ともえんほう
友遠方より来たる
みなおの
皆自ずから
みち
道を得て還る
かえ



富岳荘の表札



浴室



講堂



休憩室



管理棟(手前は足湯)



講堂 2階: 休憩室・浴室
1階: 講堂・サロン・応接室

管理棟 多目的のルーム

駐車場 (普通車 約27台)
バス (大型バス 3台 普通車 約22台)